



戸塚区公式Instagram
パソコン、スマートフォン、
タブレット端末からご覧ください。

こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか

とつか

2021

No.285

7

▶戸塚区のいま (令和3年6月1日現在)
人 口：284,489人
世帯数：123,264世帯



いいつか しぶき
戸塚区在住の飯束潮吹さん。

小さいころから江の島で練習を積んできた若者が、
その江の島の地で開催されるセーリング競技で
「オリンピック」という最高の舞台に出場します！

I n t e r v i w e

Q 参加する種目について教えてください

A ヨットにはいろいろな大きさやクラスがありますが、自分が乗っている「ナクラ17級^{*1}」は「空飛ぶヨット」の異名を持つほど速くて、セーリングのオリンピック実施種目の中で最速のスピードが出ます。「ヨットってこんなに速いものなんだ」という感じです。

Q 競技を始めたきっかけは？

A 海が好きな父の勧めで8歳の時にジュニアクラブに入会し、中学生まで所属していました。当初は遊び感覚でしたが、自分の頑張りが直接結果に結びつくこの競技が自分に合っていて、どんどんはまってきました。高校は福岡にあるヨット競技の強豪校に進みました。

Q セーリングの楽しさは？

A スポーツとしては幅が広いと思います。楽しむためだけに乗ったり、競技としてのヨットだったり。また、ヨットの特性をしっかりと把握しコントロールしないと速くはならないし、さらに「ナクラ」はペアで乗るので連携がとても難しいです。でも、風の力だけで時速50キロも出せて、夏の青空の中で波の音や風を感じながら乗っているときはとても気持ちがよくて楽しいです。

Q オリンピックを意識したのはいつから？

A 大学生のころからです。最初は470級^{*2}に乗っていましたが、圧倒的にスピード

が出る「ナクラ級」に魅了されて、大学の後輩と一緒にオリンピックを目指したいと思うようになりました。

Q 代表選手に決まった瞬間は？

A 今までに味わったことのない感情が沸いてきました。選考を勝ち抜くプレッシャーや、緊張や不安から解放されたという気持ちと、今までやってきたことが報われたという喜びとがぐちゃぐちゃになって涙があふれました。

家族だけでなく、多くの方々も喜んでくださいました。小さいころからずっと応援してくれている方たちに、晴れの舞台を見てもらえることはまた特別です。

Q 競技の見どころは？

A スピード感ですね。選手はスピードを出すために風を最大限に利用できるよう帆のコントロールをしています。ヨットってこんなに速いものなんだということを知ってもらいたいです。

Q オリンピックに向けて、そして区民の皆さんへメッセージ

A 以前470級でオリンピックを目指したこともありましたが、当時は最終選考で落ちてしまい、その時の悔しさをバネに挑んできました。また、その時の失敗も今回に生かすことができたと思います。

いいつか しぶき
飯束 潮吹選手

(戸塚区在住)

2016リオデジャネイロオリンピックから採用された唯一の男女混合種目「ナクラ級」の日本代表。世界選手権の総合順位で日本勢トップの19位になり、日本セーリング連盟の選考基準をクリアして日本代表に決定。



今回の経験から、夢を諦めずに追い続けることは決して無駄ではないし、もしダメだったとしてもその経験は必ず今後に役立つということ、そしてやりたいことを一生懸命にやることが大切だと実感しています。

オリンピックに出るからには、もちろんメダルを取りたいと思いますし、そしてそのメダルを皆さんに見てもらい、感謝の気持ちを伝えたいです。

*1) ナクラ17級は最速で時速50キロほどに到達し、オリンピック実施種目の中で最速のスピードを誇る。リオデジャネイロオリンピックから採用された唯一の男女混合種目(右図イラスト参照)。

*2) 470級は全長470cmのディンギーという小型のヨット。



問 区役所広報相談係 (☎866-8321 fax862-3054)

